

## ＜青少年の万引きの現状と対策について＞

平成 22 年 7 月 4(日) ケアコミュニティ・美竹の丘 多目的ホール  
「子供に万引きをさせないフォーラム」

東京都中学生の職場体験推進協議会委員  
NPO法人全国万引犯罪防止機構 理事・事務局長 福井 昂

### 1. NPO法人全国万引犯罪防止機構とは

「万引に関する全国青少年意識調査」では  
「万引は絶対やってはいけない」小学 5 年：96%、中学 2 年：89%、高校 2 年：87%

### 2. 万引犯罪データー

万引犯罪は社会を映し出す鏡・・・景気 ・社会不安 ・社会構造の変化

青少年の犯す一過性の犯罪ではない・・・大人の犯罪・普通の人がやってしまう  
平成 21 年：青少年約 33%、成人 43%、高齢者約 24%

平成 21 年は青少年が異常に増えた：東京は前年比 38% 増

刑法犯全体では減少傾向にあるが、万引犯罪は高止まりしている

### 3. 万引犯罪の特徴・・・普通の人がやってしまう犯罪

「社会規範」＝「盗るな 騙すな 殺すな」「人を思いやる心」

暗数が全く不明・・・警察にどれだけ届けられているか？  
・・・通報・取調べに時間がかかるから届けない  
万引犯罪の被害・・・東京 670 億円・・・全国約 6、000 億円？

一般市民の関心が低い・・・お店で万引犯罪が増えると地域が壊れる・・・悪循環

出来ごころ万引 換金目的の大量万引 荒っぽい手口 高齢者の万引  
マイバックの悪用

「100 円の商品・粗利 10 円の物を 1 ケ 万引されると・・・どうなる？」

「1 回万引して万一看つからなかったら・・・どうなる？」

#### 4. 社会総がかり運動

地域社会＝地域力・・・家庭・学校・役所・警察・小売店・ボランティア  
・ 青少年の健全育成・・・組織の壁をとっばらう・職場体験  
・ 高齢者問題・・・大きな社会問題 世界が注目している  
社会構造の変化、おじいちゃん・おばあちゃんの役割

暗数の把握・・・通報ルールの簡略化・全件警察へ届ける・警察官がお店に行く  
平成 19.6 北海道、平成 21.11 東京、

東京の取組み・・・万防時報 10号  
小売業 17 団体, 関連 18 団体・東京都・教育委員会・警視庁  
“みんなで知恵を出し、汗をかく”

全国の取組み・・・平成 22.4.21 警察庁通達  
5.31 全国警察本部長会議・通報ルールの簡略化発表  
・・・今秋から全国で「全件届出」を開始

小売業・・・万引防止対策は社会的責任であり、その対策を実行＝社会貢献になる。

<三方よし・・・「売手よし 買手よし 世間よし」＝地域の目>

- ・ 社長メッセージ・・・お客様を犯罪者にさせない意識
- ・ お店の関係者の全員参加・・・常に笑顔でお客を迎える
- ・ 地域社会との連携・・・安全・安心は誰もが求めている
- ・ マニュアル・環境設計基準・・・本質がわかって初めて役に立つ
- ・ 機械は仕事しません・・・お店の人が使いこなすことが重要
- ・ 高齢者の活用できないか・・・役割を担ってもらうことが重要
- ・ 挨拶の力・・・相手を思いやる心が芽生える

<日本の規範意識を取り戻すのは未来を担う青少年の力です。>